

病院生活つーらいね

難病に苦しむ妻の命さえて

信保口 坂指導部 三川

妻の病名は「多発性硬化症」といって、治療の方法がない。各医大から医師がきて診察するが、十一年前に入院した当時よりも少しはよくなっているが、まだ歩けない。妻は、今年じゅうには家に帰らたい、といつてある。私も、一日も早くよくなつてもらいたい。灰色の病院生活はもうじめんのだ。

地域や職場にはいろいろと迷惑をかけてはいるが、妻の病気があおり次第返家をした。

×

右の一枚は、三川指導部十分会(今朝七分金)の新聞、あせの百五十号記念特集(六月二十五日発行)に掲載されていたものだ。

筆者の中口さん(52歳)は住んで五時半に起きる。寝工で、お住まいは大牟田市野添社宅十六棟です。妻のとし子さんは朝を沸かし、うがい薬をひいて。熱いやしみなど、妻の顔や体を拭く。

たまの休日だが、いつのよ

りに五時半に起きる。妻の病気をめぐる話ばかりが、ぐわいがいだ。秋雨とならう。前半は秋晴れの日が多く、冷え込みが強め。(以降は連続の報道)

ひの内は、いよいよ秋季闘争になります。退職金の増額をめぐらして闘うのです。がんばります。

りふしほどくないといふが、まだ歩けない。妻は、今年じゅうには家に帰らざるは。今日は入院した當時より、といつてある。私も、一日も早くよくなつてもらいたい。灰色の病院生活はもうじめんのだ。

かんなつき 十月の暦

27日 読書週間。



忙しい田をやせ付けて、「これからも……」

本所指導部

古賀節子

学園会とつづて

三池主婦会は九月二十日、九州大学農牧正憲教授を招き学園会の開催しました。「主婦会運動について」という題でお話をいたしましたが、三池主婦会がこれまで歩んできた歩みを紹介してもらいました。主婦会の第一回中央普習会が、昭和二十一年四月二十日三川指導部で行われました。あの十人集会の時、私は大きなお腹をひきこぶらせて出席しました。主婦会運動を始めたばかりが、どうもひどく重いなと感想を述べました。

主婦会は九月二十日、九州大学農牧正憲教授を招き学園会の開催がありました。

主婦会は九月二十日、九州

主婦会の第一回中央普習会が、昭和二十一年四月二十日三川指導部で行われました。あの十人集会の時、私は大きなお腹をひきこぶらせて出席しました。主婦会運動を始めたばかりが、どうもひどく重いなと感想を述べました。

主婦会は九月二十日、九州大学農牧正憲教授を招き学園会の開催がありました。

主婦会は九月二十日、九州

主婦会は九月二十日、九州大学農牧正憲教授を招き学園会の開催がありました。あの十人集会の時、私は大きなお腹をひきこぶらせて出席しました。主婦会運動を始めたばかりが、どうもひどく重いなと感想を述べました。

主婦会は九月二十日、九州大学農牧正憲教授を招き学園会の開催がありました。

主婦会は九月二十日、九州

主婦会は九月二十日、九州大学農牧正憲教授を招き学園会の開催がありました。あの十人集会の時、私は大きなお腹をひきこぶらせて出席しました。主婦会運動を始めたばかりが、どうもひどく重いなと感想を述べました。

主婦会は九月二十日、九州大学農牧正憲教授を招き学園会の開催がありました。

主婦会は九月二十日、九州大学農牧正憲教授を招き学園会の開催がありました。

主婦会は九月二十日、九州

主婦会は九月二十日、九州大学農牧正憲教授を招き学園会の開催がありました。あの十人集会の時、私は大きなお腹をひきこぶらせて出席しました。主婦会運動を始めたばかりが、どうもひどく重いなと感想を述べました。

主婦会は九月二十日、九州大学農牧正憲教授を招き学園会の開催がありました。

主婦会は九月二十日、九州

法の日。労働衛生週間。

7日 昭電事件で吉田内閣総辞職

10日 万國郵便連合記念日。

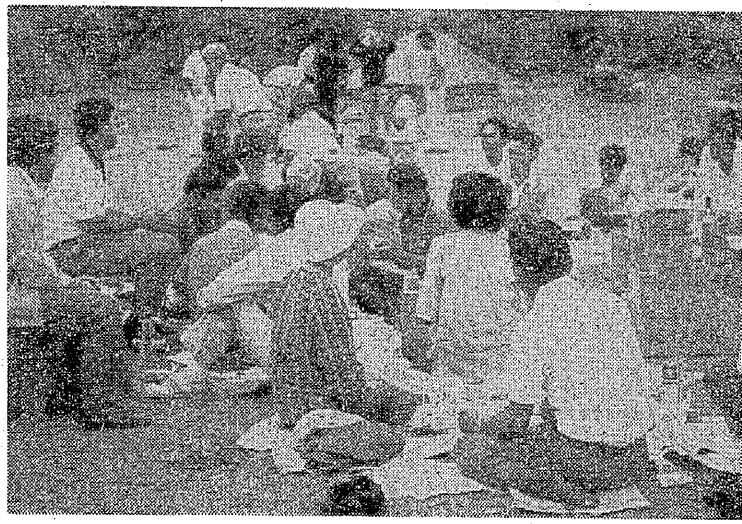
14日 鉄道記念日。

23日 電信・電話記念日。

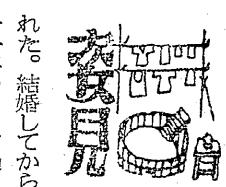
24日 国連の日。

25日 愛知県東春日井の四十三村農民が地租減を要求して起つ。(一九七八年)

26日 原子力の日。



三川指導部12分会(田中精一分会長)は、先ごろ家族ぐるみバスを借り切り阿蘇の仙酔峠へ。秋の一日を楽しんだ。



強くならなければ

本所指導部

平田千佐子

恐ろし、有事立法の動き 教える、ドラマ『おていちゃん』

猿渡ハギエ

主婦会三川

この記事は、1980年10月号に掲載されたものです。記事では、田中精一分会長が、三池主婦会の活動について語っています。主婦会は、毎月2回開催され、多くの女性たちが参加していること、また、農業問題や社会問題に対する取り組みについても言及されています。

主婦会

田中精一分会長によれば、主婦会は、毎月2回開催され、多くの女性たちが参加していること、また、農業問題や社会問題に対する取り組みについても言及されています。

これが、私の休日である。